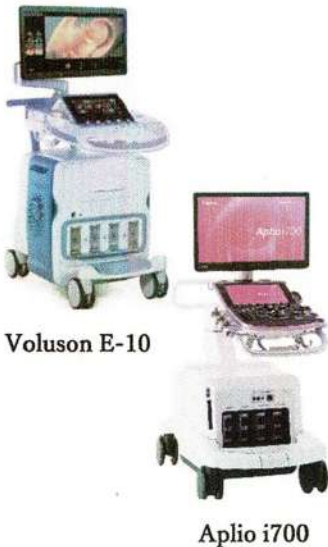


Fetus Dock(胎児ドック)外来のお知らせ



当院の妊婦健診は「産婦人科専門医」が毎回の超音波検査でしっかりと胎児を診ておりますが、出生前診断医学の進歩で「高度なスキルを持った胎児診断の専門医」が「精度の高い超音波診断装置」で更に細密に診ることで心臓や他の臓器の問題をより早く見つけれられるようになりました。

問題が見つかった場合は速やかに慈恵医科大学の母子医療センターにつなげ胎児期や分娩後の治療も行えます。

詳細な検査を希望される妊婦さんも少なくありません。

その要望にお応えして、周産期医学の権威で、
慈恵医大母子医療センター長である
佐村教授が診る胎児ドック外来を始めます。



- ※ この診断は出産前遺伝子診断 (NIPT)とは違います。
- ※ 時期は、20週前後、30週前後が最適です。

当院の胎児ドック外来部長 佐村教授です

東京慈恵会医科大学
総合周産期母子医療センター



慈恵医科大学産婦人科教授
佐村修先生

胎児ドック外来は予約制です

毎週火曜日

午前9時00分～11時30分

午後2時00分～4時00分

診療の都合でお待たせする事がありますが、
時間は厳守して下さい。

御希望の方は、医事課(受付)まで
お申し込み下さい。